

事務事業名	保育ママ育成事業				担当	健康福祉部 児童家庭課 保育係	
政策名	C	思いやりと安心に満ちたみんな元気なまちづくり				電話番号	0285-83-8035
施策名	2	子育て支援の充実				<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業	
基本事業名					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ	
法令根拠	真岡市保育ママ制度運営要綱					<input type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 昭和46 年度～）	
予算科目	1.一般会計	3.民生費	2.児童福祉費	2.児童措置費		<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）	
事業概要	【保育ママ制度】昭和46年から実施。当時の保育所は0歳児を預かっていなかったで、0歳から3歳までの保育を始めた。【保育ママ】子育ての経験のある家庭の主婦。1人で児童3人まで保育。【保育時間】8時から17時30分まで。土曜、日曜、祝祭日、盆、正月休み。【保育料】45,000円/月【保育条件】共働き世帯、ひとり親世帯等【特徴】家庭的保育をする。 【育成事業の内容】＊保育ママ連絡協議会補助金45,000円（会員の連絡調整、研修等による資質の向上を図る組織）＊保育ママ育成費補助金(保育ママを育成し、保育サービスの向上に資する) ・教材費補助金7,500円/年・児童1人当り ・育成費補助金基本額25,000円/年・児童1人当り、加算額2人目以降3,000円/年・児童1人当り						

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

①手段（主な活動） 23年度実績 教材費及び育成費補助金交付申請（協議会） 交付決定及び補助金支払（市） 実績報告（協議会）〔年1回〕  24年度計画 同上				⑤活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移								
				名称		単位	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)	
				ア	保育ママ数	人	12	11	11	8	10	
				イ	保育ママ利用児童数	人	36	29	29	23	30	
				ウ								
				エ								
				オ								
②対象（誰、何を対象にしているのか）＊人や自然資源等 保育ママ及びその団体（保育ママ連絡協議会）				⑥対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移								
				名称		単位	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)	
				ア	保育ママ会員数	人	12	11	11	8	10	
				イ								
				ウ								
				エ								
				オ								
③意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） 保育ママの育成と資質の向上を図る。				⑦成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移								
				名称		単位	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)	
				ア	資質の向上が図られた保育ママ数	人	12	11	11	8	10	
				イ								
				ウ								
				エ								
				オ								
④結果（どんな結果(上位施策)に結びつけるのか） 子育て支援の充実を図る。				⑧上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移								
				名称		単位	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)	
				ア	仕事と子育てが両立できている世帯の割合	%	60.8	59.8	55.3	57.6	60.0	
				イ								
				ウ								
				エ								
				オ								
(2) 総事業費の推移												
投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0			
			県支出金	千円	0	0	0	0	0			
			地方債	千円	0	0	0	0	0			
			その他	千円	0	0	0	0	0			
			一般財源	千円	632	1,841	1,955	1,552	0			
			事業費計（A）	千円	632	1,841	1,955	1,552	0			
	人件費		正規職員従事人数	人	1	1	1	1	0			
			延べ業務時間	時間	4	12	12	12	0			
			人件費計（B）	千円	17	49	51	51	0			
			トータルコスト(A)+(B)	千円	649	1,890	2,006	1,603	0			
(3) 事務事業の環境変化・市民意見等												
①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか？		・保育ママ相互の協力、親睦、連絡調整、研修等による資質の向上を図るための組織が必要となった。（昭和46年6月1日設立）										
		②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？		・保育ママ及びその利用者は減少傾向にある。								
				③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？								

2. 1 次評価の部      ＊原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 ・この事務事業の目的は、市の政策体系に結びつくか？ ・意図することが結果（上位施策）に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 多様化する保育ニーズの一翼を担う保育ママを育成することは、子育て支援という市の施策に結びつく。
	②公共関与の妥当性 ・なぜこの事務事業を市が行わなければならないのか？ ・税金を投入して達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 子育て支援として、多様化する保育ニーズの一翼を担う保育ママを育成することは妥当である。
	③対象と意図の妥当性 ・対象を限定・追加すべきか？ ・意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある 保育ママ全員を対象としているので適切である。
有効性評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるか？ ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？ ・何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある 保育ママの資質向上に対する助成なので、向上の余地はない。
	⑤廃止・休止の成果への影響 ・事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がない 保育ママ連絡協議会補助金の廃止は、研修等の実施に支障がでる。 保育ママ育成補助金の廃止は、保育ママの育成及び保育サービスの向上に支障がでる。
	⑥類似事業との統合や連携の可能性 ・他に、類似の形態の事務事業はないか？	<input type="checkbox"/> 類似事業がある（類似の事務事業名を記載） <input type="checkbox"/> 類似事業はない
	・類似事業がある場合、その事業と統合したり連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携できない
効率性評価	⑦事業費の削減余地 ・成果を下げずに事業費を削減できないか？ （仕様や工法の適正化、住民の協力など）	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 最小の経費で実施しているので削減の余地がない。
	⑧人件費（延べ業務時間）の削減余地 ・やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？ ・成果を下げずにより正社員以外の職員や委託でできないか （アウトソーシングなど）	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 最小の人件費のため削減の余地がない。
公平性評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 ・事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？ ・受益者負担が公正・公平になっているか？	<input type="checkbox"/> 公正・公平である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 保育ママ全員を対象としているので、公平・公正である。 また、会員の会費負担がある。

3. 改革・改善方向の部

(1) 改革の方向性（改革案・実行計画）  <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し（ <input type="checkbox"/> ：目的妥当性 <input type="checkbox"/> ：有効性 <input type="checkbox"/> ：効率性 <input type="checkbox"/> ：公平性） <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 継続	(3) 改革・改善による期待成果 <table><tr><td></td><td></td><th colspan="3">コスト</th></tr><tr><td></td><td></td><th>削減</th><th>維持</th><th>増加</th></tr><tr><th rowspan="3">成果</th><th>向上</th><td></td><td></td><td></td></tr><tr><th>維持</th><td></td><td></td><td></td></tr><tr><th>低下</th><td></td><td></td><td></td></tr></table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
			コスト																					
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 改革、改善を実現する上で克服すべき課題は何か？それをどう克服していくか？																								

4. 事務事業の 2 次評価結果（事業の総括と事業の方向性）

(1) 1 次評価結果の客観性と出来具合 <input type="checkbox"/> 記述説明不足（説明責任不充分） <input type="checkbox"/> 評価内容が客観性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客観的と言える																								
(2) 2 次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり    ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり    ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
(3) 2 次評価者として判断した今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）	(4) その他 2 次評価会議で指摘された事項																							
(5) 改革・改善による期待成果 <table><tr><td></td><td></td><th colspan="3">コスト</th></tr><tr><td></td><td></td><th>削減</th><th>維持</th><th>増加</th></tr><tr><th rowspan="3">成果</th><th>向上</th><td></td><td></td><td></td></tr><tr><th>維持</th><td></td><td></td><td></td></tr><tr><th>低下</th><td></td><td></td><td></td></tr></table>				コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							